

# 進路「夢」実現



進路だより 第4号  
令和4年3月1日発行  
大笹生支援学校キャリア支援部

## 校長あいさつ



日頃より、本校の進路指導への御理解と御協力をいただき感謝を申し上げます。

長引くコロナ禍の中でも、学校では感染防止対策をしながら、児童生徒の学びを止めることがないように教育活動に取り組んできました。

本校では、「キャリア教育全体計画」を策定し、本校におけるキャリア教育目標を基に各学部での具体的な目標を定めています。

例えば、小学部では「日常生活に必要な力を身に付けることができる」、中学部では「基本的な生活習慣を身に付けることができる」、高等部では「社会生活に必要な実地的な知識・技能を身に付ける」などのように、発達の段階に応じて身に付けさせたい力を示しています。福島県教育委員会が示す「令和4年度学校教育指導の重点」においても、キャリア教育の充実に努めることが求められています。

卒業後の進路先となる企業や事業所の方々からは、「あいさつができること」を求められます。このことは、小学部段階からの積み重ねにより身に付くものです。学校だけではなく、学園や家庭においても、日頃からお互いにあいさつをする習慣をつけていきたいと考えていますので、御理解と御協力をお願いいたします。

小学部17名、中学部15名、高等部31名の卒業生は、それぞれの「夢」を持って次のステージへ向かって行きます。児童生徒の「夢」の実現のために、今後ともよろしく願いいたします。

◆本年度は、小学部17名、中学部15名、高等部31名の児童生徒がそれぞれの学部を卒業します。

高等部卒業生もほぼ進路先が決まり、それぞれ社会人として巣立ちます。令和3年度各学部卒業生の進路先状況は、以下の通りです。

### ●小学部卒業生 17名

進学（17）	本校中学部進学予定（11名） だて支援学校中学部進学予定（6名）
--------	-------------------------------------

### ●中学部卒業生 15名

進学（15）	本校高等部進学希望（12名） だて支援学校高等部進学希望（3名）
--------	-------------------------------------

●高等部卒業生 31名

分類	進路先区分	人数	進路予定先
就職	一般就職	9名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウエルシアオアシス株式会社</li> <li>・株式会社ダイユーエイト(2名)</li> <li>・株式会社ヨークベニマル</li> <li>・社会福祉法人北信福社会 ハッピー愛ランド</li> <li>・福島製鋼株式会社</li> <li>・ホテル福島グリーンパレス</li> <li>・ヤマト運輸株式会社(2名)</li> </ul>
障害者総合支援法に基づく福祉サービス事業所	就労移行支援事業所	2名	・株式会社チャレンジドジャパン福島センター(2)
	就労継続支援 A 型事業所	1名	・NPO 法人天使の唄 カフェ桑の実
	就労継続支援 B 型事業所	12名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般財団法人 障がい者福祉支援研究所 就労者継続支援事業所 ある夢の杜 ハイジ</li> <li>・医療法人掛田中央内科 梁川ふれ愛ガーデン</li> <li>・株式会社ラポール泉 アットホーム(2名)</li> <li>・社会福祉法人あぶくま福社会 ほどはら授産所</li> <li>・社会福祉法人大生福社会 大生リコピントマト農場(2名)</li> <li>・社会福祉法人ひろせ福社会 工房ひろせ(3名)</li> <li>・特定非営利活動法人 福島市あらい福社会 ワークセンター歩</li> <li>・有限会社すずらん工房</li> </ul>
	生活介護事業所 (併用を含む)	5名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO 法人生活支援ワーカーズネットコミュ 円風舎</li> <li>・NPO 法人まごころケアサービス二本松センター みんなの翼</li> <li>・社会福祉法人しのぶ福社会あづまライフきぼう(2名)</li> <li>・社会福祉法人大生福社会 大生信夫の里</li> <li>・特定非営利活動法人すまいる つくし</li> </ul>
	共同生活援助事業所	1名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南東北病院グループ 社会福祉法人南東北福祉事業団 共同生活援助事業所 南東北ライフステップ八山田 日中サービス支援型グループホーム</li> </ul>
その他	未定	1名	・求人票待ち



## 新規福祉サービス事業所情報



施設事業所名	場所	支援サービス・仕事内容
ディーキャリア 福島オフィス(R3.12～)	福島市本町	【就労移行支援事業所】 就職するための訓練や就職活動等の支援
ほまれの家グループ ブリリアント(R4.2～)	福島市方木田	【就労継続支援A型事業所】 軽作業、検品作業、清掃作業等
特定非営利活動法人 お喜らく(R3.10～)	福島市飯坂町	【就労継続支援B型事業所】 お茶の箱詰め、製品のシール貼り等
社会福祉法人しのぶ福社会 あづまライフきぼう(R4.4～)	福島市笹谷	【生活介護事業所】 散歩、軽作業等

## 高等部卒業生から

3年3組 K・T

私は、高等部卒業後、「株式会社ヨークベニマル福島鎌田店」に就職することになりました。後期現場実習と特別実習では、様々な経験をさせていただきました。実習担当の指導員の方はとてもやさしく、仕事内容を分かりやすく教えていただきました。また、失敗してしまった時には、改善するためにどうすれば良いかを具体的に教えていただき、次からは気を付けて仕事をすることができました。私が担当する仕事内容は、主にデイリ部門での品出し、前進、声出しです。店員としてお客様と接することはとても緊張しますが、商品についての質問に答えることができた時は、とてもうれしかったです。また、お客様が気持ちよく買い物できるよう、綺麗に並べた商品を買ってくれたときには、とてもやりがいを感じました。この経験から、「株式会社ヨークベニマル鎌田店」で働きたいと強く思うようになりました。来年度からは社会人として、今まで以上に明るい笑顔やあいさつを大切に、一生懸命仕事に励んでいきたいと考えています。



3年4組 T・A

わたしは、「すずらん工房」ではたらきます。すずらん工房では、わたしの好きな刺し子やネットステッチ、チラシ折りの仕事をします。わたしは現場実習で2回行きました。2回行ったら、「自分でやれる」と思ってすずらん工房に決めました。お母さんと電車で行けるように練習しました。そして行けるようになりました。行きも帰りも電車で行きます。実習で同じ梁川に実習に行っていた琉偉くんや玖瑠美さんも一緒でした。だからはたらいでも友達と会えるのが楽しみです。実習中にわたしがはたらいしているところを江田先生が見に来てくれました。うれしかったです。だから頑張れました。これからわたしはすずらん工房を休まないで、元気に頑張りたいと思います。



## 高等部作業製品販売会を見学して



中学部教諭 丹治みちよ

2月9日（水）視聴覚教室にて行われた高等部作業製品販売会を中学部1、2、3年1、2組で見学しました。

初めて高等部の作業学習にふれる1、2年生は、売り場の先生に製品の作り方や使い方を聞いたり、許可を得て製品に触れて手触りを確かめたりしながら、お気に入りの製品を見つけしていました。担任からも「班の名前や活動内容を、たくさんの製品とともに知ることができた。」という声がかけられました。

3年生は、9月に実施した見学を通して高等部の作業班名や作業内容を少しは知っていましたが、受験を目前に控えたこの時期に販売会見学に参加して、種類が豊富で品質の高い製品に触れ、より真剣に高等部進学について考える機会となりました。

## 今年度の進路指導を振り返って

小学部教諭 菅野 幸伸

「車の運転ができるようになりたい。」「ケーキ屋さんになりたい。」「お寿司屋さんになって、おいしいお寿司を食べてもらいたい。」これは、6年生の子どもたちが、将来についての話をした中で出てきた言葉です。将来の自分について思い描くイメージは、一人一人違いますが、みんなが期待や夢をもって成長していくことを改めて感じました。

小学部では、子どもたちが、一人一人のよさを生かして、将来へ向けて進んでいけるように、身の回りの身近自立から、あいさつ、係活動等、将来の自立へ向けて、様々な学習に取り組んでいます。また、自分の気持ちを伝えたり、友達や教師とかかわったり、コミュニケーションの指導も行っています。これから中学部、高等部、社会人と成長していく子どもたちに、小学部での経験や思い出を生かして、自信をもって、夢へ向かって進んで欲しいと思います。

中学部教諭 佐藤 美香

中学部では、進路学習の一環として、木工班、家庭生活班、紙工班の3つの作業班に分かれ、製品作りや販売活動に取り組んできました。また、11月には2週間の校内実習を経験し、生徒たちは、働くことの厳しさややり遂げることができたという達成感を味わうことができました。

その中で3年生は本校高等部の作業学習を見学する機会があり、どんな仕事をしているのか身近で見たり、作業学習に向かう姿勢や態度について話を聞いたりすることができました。高等部の生徒が一生懸命に作業に取り組む姿は大きな刺激や目標となり、今後の自分自身の進路について考える良い機会となりました。

中学部での学習を通して培ったたくさんの力を生かして、卒業後の生活に夢と希望をもって、充実した日々を送ってほしいと心から願っています。

高等部教諭 末永 義明

高等部を卒業されるみなさん、高等部の3年間は、進路を決める大切な時期でした。1年生の時から、作業学習や産業現場等における実習（校内、校外）、事業所見学や、「職業」「生活単元学習」などの授業で、「働く」ことへの意識、「自分を知る」ことへの大切さについて取り組んできました。その中で、自分に合う仕事を模索してきたと思います。3年間に培った様々な経験は、今後の生活に確実に役立ちます。素敵な笑顔で、明るく挨拶。人を思いやる優しい心と素直な気持ち。感謝の心を忘れずに、自信をもって、みなさんは新しい生活をスタートさせてください。社会人となって一生懸命に働いているみなさんを、心から期待、応援しています。またお会いできる日を楽しみにしています。

保護者のみなさまには、これまで多くのご支援とご協力をいただきまして、ありがとうございました。感謝申し上げます。

